

はじめに

今日、我が国は少子・高齢化が一層進展する傾向にあり、出生数が死亡数を下回って総人口が減少するという人口減少時代を迎えています。国では、こうした状況が地域社会、ひいては我が国全体の存立の根幹に関わる問題であるとの認識のもと、その流れを変えるために少子化対策等を推し進めています。

さて、平成 18 年 1 月 1 日、福知山市は三和町・夜久野町・大江町とともに新しいまち「福知山市」としてスタートを切りました。

従来、旧 1 市 3 町においては、平成 16 年度に「次世代育成支援行動計画」をそれぞれに策定し、子育て・子育てに係る施策について、国の動向を踏まえつつ取り組んできました。合併に伴い、これら計画を一体のものとして再構成し、ここに新しい福知山市の子育て・子育て支援を推進する計画として「福知山次世代育成支援行動計画（ホッと福知山 子育て夢プラン）」を取りまとめたところです。

本来、子どもを持つことは喜びであり、子どもを育てることは楽しみです。計画においては、その想いを原点として、子どもと心通わせ喜びがあふれるまち、子どもを生み育てることに誰もが大きな価値を感じられるまちを目指すこととしました。

そして、家庭・地域・学校・企業・行政などがそれぞれの特性を生かしながら、子どもとその養育者に対して、あたたかいまなぎしのネットワークで応えられるまちの実現に向け、多岐にわたる具体的な取り組みを盛り込んでいます。

本市では今後、この計画をもとに子育て・子育てを全力で応援して参りますので、すべての市民の皆様の、より一層の御支援、御協力をお願い申し上げます。

平成 19 年 3 月

福知山市長 高日 音彦

目 次

序 章：この計画について

1. 計画策定の背景と位置づけ..... 1

第1章：現況と課題

1. 人口・世帯の動向..... 3
2. 男女の就労..... 6
3. 保育所・幼稚園..... 8
4. 小学校・中学校..... 10
5. 母子保健・医療..... 12
6. 障害のある子ども..... 14
7. ひとり親家庭..... 17

第2章：計画の目標と施策体系

1. 計画の目標..... 19
「子どもと心通わせ 喜びあふれるまち」
2. 施策の柱と施策体系..... 20

第3章：計画の具体的内容

I. 子どもの育ちを支える家庭と地域づくり	21
（1）家庭の子育て力を高める取り組み	
（2）地域の子育て力を高める取り組み	
（3）子育て交流活動の促進とネットワーク化	
（4）子どもの居場所づくりの充実	
（5）教育と学習機会の充実	
II. 家庭と仕事の両立支援	26
（1）保育サービス等の充実	
（2）放課後児童クラブの拡充	
（3）男女共同参画社会づくりの推進と職場環境の整備	
III. 母子保健・医療の環境づくり	29
（1）母子保健の充実	
（2）母子医療の環境づくり	
IV. 障害のある子ども・家庭への支援	31
（1）障害のある子ども・家庭への支援	
V. 安心して子育てできる社会環境づくり	32
（1）子育て相談・支援体制の充実	
（2）児童虐待防止ネットワークの充実	
（3）安全・安心の地域づくり	

第4章：重点施策

1. 子どもと子育てに関する相談・情報提供の総合窓口の整備.....	35
2. 子ども・子育てサポート・ネットワークの構築.....	35
3. 放課後児童クラブや保育サービスの拡充.....	35

第5章：計画の推進

1. 市民主体の取り組みについて.....37
2. 企業等の行動計画とその支援について37
3. 行政による計画推進について.....38

次世代育成支援対策推進のための行動計画は、合併前の旧1市3町でそれぞれ平成16年度に策定しています。

この計画は、旧福知山市の計画をもとに、旧三和町、旧夜久野町、旧大江町の計画内容を包摂するよう再構成したものです。

統計数値等についても、可能な範囲で合併後の福知山市としての内容を示すよう、旧1市3町の値を合算するなどしています。